

絵本をとおして伝えられるもの

5月21日、那須高原ビジターセンターで絵本の楽習会「絵本と自然を楽しむ会」が開かれ、町内外から8人が参加しました。この楽習会は年2回春と秋に開催されており、参加者は絵本選びのポイントなどを学んでいます。

この日は、講師の山元寿美子さん（読書ボランティア指導者）が、東日本大震災関連の写真絵本3冊を取り上げ、「震災を知らない子や幼かったため震災を覚えていない子どもたちが増えています。震災では、多くの生き物が命を失いました。絵本の中の写真が訴えてくるものがあります。今だから読める、今だから開ける本があります」と話しました。

また、参加者の新井教夫さん（大同）からは手軽に絵本が作れる製作ソフトの紹介があり、最後に参加者がそれぞれ持ち寄った、今の時期におススメの絵本やお気に入りの絵本を紹介し合いました。



感謝の思いを込めて… 早く大きくなーれ!



初夏の陽気となった5月10日、黒田原小学校の5年生51人が、田植えを行いました。地域コーディネーターの高久実さんから植え方を教えてもらった児童らは、田んぼに1列に並び、恐る恐る素足を入れるとあちこちで歓声があがりました。最初は悪戦苦闘していた児童らも、だんだん手際よく苗を植えることができるようになり、約1時間かけて「黒小っ子お米ワールド」が完成しました。代表して高久蒼生くんが「裸足で田植えは初めてで貴重な経験ができました。これから苗がどんな風に育っていくのか楽しみです」と、協力いただいたたくさんの方々の地域の方々にお礼を述べました。10月の稲刈り、12月の餅つきが楽しみです。



▲5月5日は「子どもの日」。道の駅東山道伊王野では、五月まつり（子どもフェア）が開催され、道の駅内をちんどん屋が練り歩き、千本杵もちつき実演販売のほか、子どもたちが楽しめるダルマ落としや輪投げ、乗馬体験などさまざまなイベントが行われました

▶那須歴史探訪館とNPO法人CANVAS（バーチャルリアリティ・仮想現実）×歴史教育」をテーマにした取り組みを始めました。ジュニア学芸員の年間の活動を取り、VRの旧黒田原駅舎や芦野宿、芦野城などの制作を行い、展示を目指します。4月21日にはジュニア学芸員が、専用のゴーグルをつけ、VRの世界を体験しました（那須歴史探訪館）



イベント情報

6月～7月

那須町障害者施設支援 第18回チャリティー コンサート&バザー

▼日時 6月16日(日)午後1時30分～4時30分(午前11時30分開場)

▼場所 文化センター

▼入場料 大人500円、中学生以下無料(バザーのみの利用でも入場料がかかります)

▼問合せ チャリティーコンサート実行委員長 渡辺

☎(72) 6091

川の日記念事業 令和元年記念！川は友だち

▼日時 7月6日(土)午前9時45分～

▼場所 余笹川ふれあい公園

▼参加費 無料(参加受付は当日)

▼内容 魚のつかみ取り、鮎の友釣り、マス釣り、川ガキ教室(川遊びの心構えとレスキュー体験教室)、建設重機体験乗他、鮎の塩焼き先着150匹

(無料)

▼問合せ 余笹川流域連携ネット

ワーク事務局 福田

☎090-8726-8318